

# 多彩な取りくみ紹介

## 機関紙配布で絆深める！ 配布者交流会開催

医療生協と組合員をつなぐ機関紙の配布活動は支部が地域でのつながりを強める大切な活動です。その役割を担っていたいただいている配布者さんの交流会が朝倉支部で9月26日、下川淵支部で10月12日、天川天川原支部で10月

17日にそれぞれ開催されました。交流会では医療生協に関わり始めたきっかけや毎月の配布の様子や配りながら感じるなど日頃の思いを出し合いました。初めて参加された方もいらっしやって組合員さん同士のつながりを

広げる場にもなりました。また、朝倉支部では新たな班づくりの相談が、下川淵支部では支部運営委員さんを引き受けてくださる方もで、など大変有意義会になりました。

毎月、くらしと健康を届けながらご近所の人と対話できるのが楽しみなんです！  
朝倉支部



最初はお世話になった恩返しのつもりでお手伝い程度と思ってましたが、医療生協のことを奥深く知るようになり、今では皆さんとの交流が楽しみです。  
下川淵支部

参加者12名が、自己紹介しながら配布者としての思いを語りました。「普段は声かけせずに配布していたが、東日本大震災発生ときは組合員の家を廻り安否確認しました。」「高齢者世帯には声かけて配布しています。」などお互いを気にかけている様子が話されました。民医連が発行したパンフを読み合わせて「原発」や「放射性物質」についての学習も実施。放射線技師でもある前橋協立病院の小林副事務長の助言を得ながら意見を出し合いました。原発をなくすことが放射能からの不安をなくすことになると心を新たにしました。  
(理事：岸 英夫)



# 「食」をテーマに健康講座開催！

木瀬支部 あじさい班

木瀬支部の「あじさい班」は、昨年誕生したレインボー健康体操のモニター班です。毎週月曜日に地域の公民館でレインボー健康体操に取り組んでいます。モニターになったのを



きっかけに生活習慣を振り返り「食事についてしっかり学習がしたい」との要望が出され、前橋協立病院の北原望管理栄養士を講師に、地域組合員にも呼びかけを行い10月17日に健康教室を開催しました。参加者は14名。北原さんは、みなさんからの質問に対して「フードモデル」を使用しながら1つ1つ丁寧に説明してくれました。特に、生活習慣病とともに関係の深い塩



# 伊勢崎に医療生協広めたい！ 消費生活展でPR

伊勢崎支部

10月16日(日)、毎年恒例の消費生活展に参加しました。今回は東日本大震災の影響で毎年会場になっていた餅の郷が使用できなくなり、波志江沼環境ふ

れあい公園にかり全て屋外テントを使用し、ての開催となりました。会場では他に物産展や国際交流のつどい、屋台村など50〜60のテントが並びました。「伊勢崎に医療生協を広めたい！」をキャッチフレーズにパネルも新しくしようとちよつとはりきり「職員による東日本大震災の支援活動」「無料低額診療事業のお知らせ」「レインボー健康

体操の効果」「班会の活動紹介」等を前日までに作成しました。当日は支部運営委員11名・職員1名が参加。秋晴れというより猛暑で、熱中症になりそうなか、体組成測定・血圧測定と「国保・介護を良くする会」と「原発0」の署名のお願い、その他、お茶やおせんべいの接待とチームワークでやりこなしました。最後は松尾理事の指導によるレインボー健康体操で疲れ(?)をほぐし無事終了となりました。  
(理事・久保田康子)

